

子宮頸部神経内分泌腫瘍に対する集学的治療を探索する観察研究

患者様の情報の研究利用についてのお知らせ

本研究の目的

本研究は、多施設共同研究(研究代表者:笠松高弘 国立がん研究センター中央病院婦人腫瘍科)として行っている研究であり、子宮頸部神経内分泌腫瘍の病理診断を含めた取扱い指針・標準治療法を模索することを目的としています。

本研究の概要

当院で1989年1月1日から2008年12月31日に初回治療を開始した子宮頸部神経内分泌腫瘍の患者様を対象とし、以下の試料・情報を国立がん研究センター中央病院婦人腫瘍科(東京都中央区築地5-1-1)に送付し、解析します。

- ① 病理プレパラート(染色済のものおよび未染色のもの)
- ② 病理報告書と切り出し図
- ③ 初回治療時の年齢、身長、体重、腫瘍径、血液検査、画像所見などの患者情報および治療内容
- ④ 治療転帰(最終生存確認日、再発日、再発部位、再発時治療法など)

研究期間 平成23年7月～平成25年6月

プライバシーの保護に関して

研究において利用させていただく検体は既に診断治療のために採取されたものを用いるので、患者の皆様への身体的負担はありません。また診療情報は、すべて日常の診療業務の中から生み出されたものであり、研究自体を目的として収集されたデータではありません。すべてのデータは、患者の皆様個人を直接特定できない匿名化情報として収集された上、国立がん研究センター中央病院婦人腫瘍科に送付され、されます。またこれらの研究課題のすべては、国立がん研究センター中央病院および慶應義塾大学医学部倫理委員会における審査を受け承認を得られたものです。

もしこの研究についてのご質問等がおありの場合は、研究責任者までいつでもご質問ください。また御自身の情報を本研究に利用することについて、ご了承いただけない場合には、以下の研究責任者に御連絡ください。なおその場合においても、皆様の病院サービスご利用について不利益が生じることは、全くございませんのでご安心ください。

平成23年8月1日

研究責任者

慶應義塾大学医学部産婦人科教室 岩田 卓

連絡先: 03-5363-3819(直通) FAX:03-3226-1667